

治安状況（学外）	渡航先の治安は ☐日本より良い ☐日本と変わらない ☒日本より悪い ☐日本よりかなり悪い ・特に近づかない方がよいと感じた地区や場所がありましたか。 特に感じたことはないが、あるらしい。 ドイツ国内は他EU諸国に比べればテロなども少なく比較的治安はいい
事前手続き（ビザ申請など）	
ビザ	1. ビザの申請時期は？ ☐ 出発前 ☐ 入国時 ☒ その他（ 入国してから数週間後 ） 2. 取得したビザの種類はなんですか？（ 学生ビザ ） ちなみに学生ビザを取ると、インターンかバイトもできる。 3. ビザの申請先はどこでしたか？ （ 市役所 ） 4. ビザ取得までの所要日数は？（ 5ヶ月 ） 5. 申請に必要な書類を教えてください。 https://japan.diplo.de/blob/903852/5da5fa9b8d59dea280ca4cc0ce670ea8/visajapaner-data.pdf 6. 手続き方法 ☐オンライン申請 ☒窓口申請 ☐郵送申請 ☐代行申請 ・手続きするにあたり注意すべき点、困ったこと等があれば教えてください。 入国したら住民票を取ってからビザ取得の予約をする。だいたい2ヶ月後くらいの日程が言われる。ドイツは最近移民が増えた影響？でビザを取るまでにめちゃくちゃ時間がかかる。
その他の事前準備	その他、済ませておきべき準備があれば記入してください。（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など） ドイツはドイツ専用の保険に加入しないといけない。 銀行は最近1年以内の滞在だと口座をひらけなかったり、帰国する時に手続きしないといけなかったりするのでオンラインバンクがオススメ。 携帯はSIMを買った。ヨーロッパ全土で繋がるものなどもあるので、旅行とかする人にはそういうプランがオススメ。SIMと携帯の相性が悪くて繋がらないこともあるので気楽に何社か試してみる。
語学力	1. どのような準備をしましたか。 英語ニュースを見るようにした。ドイツ語の教科書を購入し、少し進めた。 2. 出発時点のTOEFL等の公的試験の最終得点は、何点でしたか。 試験の名称：（ TOEFL ITP ） スコア：（ 510 ）点
留学先大学	
志望動機	1. あなたがこの留学先を選んだ理由は？ 芸工では工学寄りの授業が中心であったため、アートの授業を受けたかった。 メディアアートのコースが学部としてあった。
あなたが感じた留学先大学の魅力は？	いい意味でも悪い意味でも自由。現地の学生に言わせれば、「自由すぎる」 授業は、先生が一方的に何かを教えていくのではなく、対話型で、ゼミのような感じ。先生が技術ややり方を教えてくれる。それと同時に一人一人が自分のプロジェクトを進めていって、先生に相談する感じ。相談がそのまま授業になったりすることもある。 暇な時間が圧倒的に多い。授業は週に2〜5コマほど。他の生徒もそんな感じらしい。他の時間を制作などに充てる。自分が頑張ろうと思えば、先生は相談にたくさん乗ってくれる。何もしなければ、特に課題もないので、何もせずにも過ごせる。

留学時に関する質問

語学力（つづき）	3. 現地生活を開始した当初についてお尋ねします。 ①日常生活の面で外国語能力は十分でしたか。 ☐ ほとんど困らなかった。 ☒ すこし困った。 ☐ かなり困った。 ☐ 全く何もわからなかった。 ②日常生活でおおむね困らなくなるまで何ヶ月ぐらいかかりましたか？ （ 3 ）ヵ月ぐらい 英語を喋れる人が多いので、市役所などの手続きは英語でできる。日常生活は基本ドイツ語になるが、しばらくいると雰囲気では何をいってるか理解できるようになる。 4. 現地での大学の授業を受け始めたとき、外国語能力は十分でしたか。 4-1. ①授業を聞いて理解したり、発言やプレゼンテーションする場合： ☐ ほとんど困らなかった。 ☒ すこし困った ☐ かなり困った。 ☐ 全く何もわからなかった。 ②授業でおおむね困らなくなるまで何ヶ月ぐらいかかりましたか？ （ 3 ）ヵ月ぐらい 授業はゼミのような形式で、対話型のものが多い。一方的なプレゼンテーションはほとんどないので、ゆっくり話してくれ 4-2. ①授業の準備で文章を読んだり、レポートを書く場合： ☐ ほとんど困らなかった。 ☒ すこし困った。 ☐ かなり困った。 ☐ 全く何もわからなかった。 ②おおむね困らなくなるまで何ヶ月ぐらいかかりましたか？ （ 3 ）ヵ月ぐらい 課題が出ることはほとんどない。自分のやりたいことに従って、自分の好きなように学習する。
履修登録・単位認定	1. 出発前に履修登録はできましたか。（☐ はい ☒ いいえ） 2. 到着後の履修科目の変更・追加はできましたか。 （ ☒ はい ☐ いいえ ） 「はい」の場合、どのような方法で変更・追加しましたか。 ☐ 窓口 ☐ 電話 ☐ FAX ☐ インターネット ☐ 郵送 ☐ メール ☐ その他：（ ） メディアアート学科に関しては特に履修登録のような制度はなかった。授業に行けば良い。初週にガイダンスがあるのでそこで大体の授業で何をやるかを知れる。他の学科に関しては先生にメールとかあったかも？単位が欲しければ期末にもらえる。 3. 一学期あたりの履修科目・単位数は：（ 5 ）科目 （ 20 ）単位 （ 多すぎた ちょうど良かった 少なかった ） 前期は5科目ほどとっていたけれども、2週間に1回の授業を多くとったので、週2コマほどだった。自分で制作を行う時間が本当に長い。気になった授業にとりあえず試してみ、受けるか受けないか決めれば良いと思う。 後期は6科目ほどとった。6科目といっても、そのうちの2つは連結の授業だったりするので、これも週2コマほどだった。授業時間が何限という単位で決まっておらず、1日の授業だったり、3時間の授業だったりまちまち。なので履修を組み合わせる、受けれるコマ数に限界があった。 4. 履修登録に関するカウンセリング等ありましたか。 （☒ はい ☐ いいえ ） 「はい」の場合、具体的にどのようなものでしたか。 履修登録はないが、学部ごとにガイダンスがある。先生にアポとれば個別にも話せる。 5. 留学先での単位認定はありましたか。（ ☒ はい ☐ いいえ ） 「はい」の場合、認定された科目・単位数：（ 6 ）科目（ 28 ）単位 前後期通算。前後期で同じ授業もあるので、合算されてる。何単位になるかは、先生との交渉もある。（授業だが、個人制作が中心のため、そのあたりも加味される。）

授業内容	1. あなたが履修した科目の概要・内容などを具体的に教えてください。 (授業科目名) (週当たり時間数)(取得単位数)		
	Digital sound shaping :Diecorder メディアアート学部のsoundコースの授業。プログラミングなどコードを使った音楽制作について学べる・制作の相談ができる。	2	4
	Immersion Expand メディアアート学部のsoundコースの授業。3D音響に関する授業、制作方法や歴史、作品などが知れる・相談できる	2	4
	Shaping the sound DIY アナログ回路を使った、アナログシンセづくりなど、回路を使った音の生成のワークショップ形式の授業	2	4
	Ichiigaii 自分たちでコンサートの企画などを行う	2	4
	Prelistening 音響作品を聴いて議論する	2	4
	Data Driven Narrative データを用いたインスタレーション作品の制作・展示会の企画	2	4
	Public space Narrative 公共の場所での展示会、作品の制作	2	4
	Immersive Narrative 没入感のある映像作品の紹介・歴史	2	4
	Floating Swarm コミュニケーションデザイン学科の授業 ネットアートの制作・共同プロジェクト・ネットカルチャーの理解	2	4
	・語学面の習得に努力した点や、専門分野での進歩につながる点などを記述してください。 芸工では技術面や理論面が学べることが多いと思っているので、その分アート部分を学べるこの学校は新鮮かなと思います。理論を基礎として作品制作を行えるのは交換留学生の強みかなって思いました。物足りなかったら先生に話せば色々してくれると思います。 2. 学年暦（学期・休暇）と現地での授業スタイル、予習・復習、試験等の準備について具体的に教えてください。 ① 学年暦：授業開始/終了日を教えてください。 ☒ Semester I (10 - 3) II (4 - 9) ☐ summer semester と winter semester Quarter I (-) II (-) III (-) IV (-) ② 授業スタイルはどのようなものでしたか？ ☒ 講義 ☒ 演習 ☐ その他 () 1 クラス人数 (3 ~ 15) 人 ・気づいたこと：ゼミ形式の少人数授業。気づいたことはどんどん聴くといい。留学生がいると英語で授業を行ってくれるが、気づかぬうちにドイツ語に戻ってることがあるのでアピールすることが重要。ゆるい。 ③ 予習・復習について： 特になんか多い。個人個人の制作を並行して進めていく。 ④ 試験：なし。 期末の展示会が用意されているので出せる。出さなくてもいい。		

学内施設・環境等	1. International Office のサポート体制 ☐ 利用しやすい ■ 普通 ☐ 利用しにくい ☐ 利用しなかった 具体的に： オフィスは一人しかいないが大体空いてるので気軽に相談はできる。ただ、全体的に区役所関係の手続きなどの情報が不足してるので近くにあるKITという大きい大学のwebサイトを見て補った。 2. 留学先大学の教員のサポートについて（コミュニケーションはうまくとれていましたか？） 具体的に： 先生はとても親身だった。制作をその先生について行っていくのでコミュニケーションを多くとる。 3. 各学内施設の使いやすさについて記入してください。また、利用可能時間や具体的な利用手続き方法をそれぞれ記入してください。 ① 工房 ☐ 利用しやすい ■ 普通 ☐ 利用しにくい ☐ 利用しなかった 利用時間や手続き方法：午前中は誰でも使える。午後はアボが必要 ② プロジェクトルーム、研究室などの作業スペース ☐ 利用しやすい ■ 普通 ☐ 利用しにくい ☐ 利用しなかった 利用時間や手続き方法：授業などで先生と話してプロジェクトスペースをもらう形になる。 ③ 図書館 ☐ 利用しやすい ■ 普通 ☐ 利用しにくい ☐ 利用しなかった 利用時間や手続き方法：アート関係の本がたくさん置いてある。 ④ 運動施設 ☐ 利用しやすい ☐ 普通 ■ 利用しにくい ☐ 利用しなかった 利用時間や手続き方法：ない ⑤ 学生食堂 ☐ 利用しやすい ■ 普通 ☐ 利用しにくい ☐ 利用しなかった 利用時間や手続き方法：食堂はないが、近くのカフェテリアが学生価格で利用できる ⑥ クリニック/ヘルスセンター ☐ 利用しやすい ☐ 普通 ☐ 利用しにくい ■ 利用しなかった 利用時間や手続き方法： ⑦ 学内通信環境 ☐ 利用しやすい ■ 普通 ☐ 利用しにくい 利用時間や手続き方法：Wi-Fiが飛んでる。フリーWiFiに繋ぐがeduroamを使うのがいいと思う。基本的にドイツは電波事情が悪い気がした。 4. 大学内は安全でしたか。 ☐ 九大より安全 ■ 九大と変わらない ☐ あまり安全ではない ・あまり安全ではないと感じた点は、どんなところですか ・学内で安全について特に気をつけていたことはありますか。
インターンシップ	インターンシップに関する情報はありましたか ☒ はい ☐ いいえ ☐ わからない) ・具体的な情報があれば教えてください。 大学のメーリングリストに流れてくるが、留学生でもできるかは不明。 ドイツ語前提なものが多いと思われる。
その他	課外活動・学外交流などについて実践したことがあれば、記入してください。 日本語を学習するドイツの学生との交流をした。 隣にあるZKMという博物館の入場が学生は無料。コンサートも無料。なので開催されるたびに見に行っていた。 カールスルーエは各地への交通の便が良いので色々な場所に行って博物館とか美術館鑑賞、イベントに参加した。 学校でもアートイベントに参加する遠足が企画されてお金の補助もでる
2019年 5月 26日	